



SPRING HILL NEWS LETTER

安易に
ボタンは
押さないで

東京タワーは、〇〇からつくられた。〇〇とは・・・

〇〇の中には何が入るのでしょうか。最初に聞いた時、私は一瞬、本当かな？と疑ってしまいました。そのくらい意外なものからつくられています。それでは、準備はよろしいでしょうか。では、さっそく答えを。じつは東京タワーの特別展望台の上の部分には、「戦車」が使われているそうです。東京タワーが完成した昭和 33 年(1958 年)の少し前に朝鮮戦争(1950 年～)があり、その戦争に国連軍の一員としてアメリカ軍が参加。その後、休戦に入ることになり、戦火を潜り抜けた戦車をどうするか？となった時に、日米で話し合いが行われ、その際に日本が建材として買い取ったようです。「なぜ戦車を東京タワーに？」という疑問が浮かびますが、当時は現在のように良質の鋼材が手に入りやすかったため、その点、砲撃をも耐える戦車は質の良い鉄としてみなされたのです。スクラップして溶かしてしまえば、ただの鋼材という発想です。ちなみに昭和 30 年代というのは、電気洗濯機、電気冷蔵庫、テレビが「三種の神器」と呼ばれ、ラジオや軽自動車が発売開始になった時代。広辞苑初版発行、後樂園遊園地がオープン（日本初の本格的ジェットコースター）、東京国際空港（羽田空港）の先代のターミナルビルが開館等々、東京タワー以外でも、今も残るものも多いです。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

編集長「梶田」のつぶやき・・・

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ

先月の事です。私、訳あって月に 1 回大阪に行くんです。って、その日もいつもの

中国式 SOS とは??

通り出張する段取りで、新幹線に乗っていたんですね。ただ、その日は「生きていてごく稀にしか体験できない大きな出来事に遭遇」したんですよ。ビビりますよ。「えっ？そんな事あるの？」って感じです。

その日はまあ夏なので、割と暑い日だったと記憶してます。あっ、話逸れますが、新幹線って結構「ピッタリ」止まりますよね、所定の場所に。一昔前から線路に侵入できないように、ガードレールみたいな「ガー」って開くやつきましたよね？あそこに停めないと、乗れないし降りれないので、あれって結構緊張すると思うんですよ。しかも、方法としては手前に止まるように調節して、そこからジリジリ進んで所定の場所に止まるのがセオリーだと思うんです。しかも、時間も「ピッタリ」でないといけないので、いろんな要素がある中で、あそこに停めてくる運転手は結構やり手だと思うんですよ。これが稀な体験ではないので話を戻しますが、そんな感じで「運転手やるな〜」って思いながら新幹線を待って乗り込んだ後の事です。いやいや絶対あんた達グリーンじゃないでしょ？って言う、中国人のファミリーがいたんですね。空いてるからってここに来たらダメだよ〜って思いながらしばし観察していると、あの中国語のトーンでゴニョゴニョ喋ってるわけですよ。私は中国語は分かりませんが、「トーキョー・トーキョー」



後からボタン見たら「SOS」って書いてあった・・・まあ確かに状況は SOS だけど

って言ってるんですね。フムフムなるほどね、乗る車両も違えば乗る方向も間違えたわけね・・・と推測していました。お母さんは子供を 3 人連れていて、少しだけ日本語ができるんでしょうか、何やら乗客に話しかけてます。しかし同然乗客は理解ができず、お手上げ状態。するとお母さん、思い切った行動に出たんですね。なんと、あの、赤い、「非常用のボタン」を、「ポチッ」って押したんです。あれって、押したらどうなるかわかります？あれね、「ジリジリジリジリ」って鳴るんです。まあ、そのままですけど。ってか、皆さん「押す？」ねえ、「押しますか？」いや、押さないでしょ。いやいや、でも押したんですよ。ジリリリ〜って。って、2 人の乗務員が超真剣な顔で走ってきましたよ。そしたらね、お母さん、またまたすごい事言うんですよ。分かります？なんて言ったか？答えはですね、「降りたい」って言うんですよ。「降りるから停めてくんない？」みたいなノリで。いやいやいや〜。乗務員は「ツギノ、エキデ、オリテ、クダサイ」って言うけど、「ムリムリ」みたいな感じでしたね・・・。なんかこう、凄いですよね、国民性の違いと言うか・・・。ってか、新幹線って「話題の宝庫」って思いませんか？